

一般社団法人 埼玉私保連



# 広報

No.154



## 埼玉私保連第49回定期総会報告

### 新旧会長挨拶

♪ 子どもとうたおう ♪  
～下総院一特集～

Saitamaken Siritu Hoikuen Renmei

一般社団法人埼玉県私立保育園連盟

## 第49回定期総会報告

2023年5月25日 埼玉会館

総会に先駆け、埼玉県少子政策課主幹の阿部氏より行政説明が行われた。内容は子ども家庭府の役割・物価高騰対策給付事業・保育士確保推進事業等であった。今後もこうした行政説明の機会を折に触れ設けたいと思った。続いて当日参加の会員から各地区の情勢報告があった。

少子化の影響は各地で深刻な定員割れを引き起こし、経営を圧迫するほどである。その他地域区分の問題や保育士確保の課題などが報告された。

## 第49回定期総会

定刻2時半より総会が開催された（対面での開催は実に4年ぶり）。関係団体・県議会各派から多数のご参列があり、代表で埼玉県保育協議会の喜多濃会長よりお祝いの挨拶があつた（その後、全ての来賓より一言ずついただき）。議長に剣持氏を任命、多田氏から総会成立宣言といった手続き後、議案に入

度事業の総括が行われ、その中で保育制度、特に配置基準の見直しが急務であることが強調された。

## 第49回定期総会

（広報部）



## 第49回定期総会



## 第49回定期総会



## 退任のあいさつ

村山  
徹朗



前会長森田弘道先生より引き継ぎ足掛け6年間、この後半は、新型コロナウイルス騒ぎ、世の中の在り方が全く変わり、国や県、地方自治体等すべての団体へのあり方、接し方も激しく変化し、研修会や、対県交渉等もほとんどできず右往左往の毎日でした。そんな中でも明らかになつたことがあります。1つ目は、私たちが毎年集約して提出していた知事あて要望書が福祉部長にも県知事にも渡つておらず、課内だけで処理されていました。2つ目は、強く要望を出すと、通つたようでも同じ課の他の予算が減らされ総額はたいて変化しない事、増えたように見えるのは自然増部分であったこと。3つ目は、強く要望

すると面会、受け取りも拒まれる事等。

1団体ではだめと、保育3団

がより大きくなりますように祈っております。

よりよい住みよい環境を作るために埼玉県私立保育園連盟の力による保育提供できない地域の発生、保育士確保の困難さ、補助金・加算の要件を満たせない園の出現等があげられます。そしてここ数十年の間、保育園団体の最大の課題が保育所職員に対する処遇の改善、労務の軽減及び地位の向上であると思いま

す。

前回改善についての要望は大枠で一致することとなり、一層大きく声を上げられ、マスクも含め県民、国民の要望になり、他団体の努力もあり、この3月はじめて埼玉県議会で、全会一致の国に対する要望書になつたことは一歩前進と思います。しかし、6月にまとめられた国の「異次元の子育て支援策」の予算は先送りになり「絵に描いた餅」に化そうとしています。

ところで私個人は80才に片足を突つ込み体力的にも能力的にも老齢化しています。ここで新たしたこと。2つ目は、強く要望を出し、より大きな力となり要望新体制のもと会員各園の力を結集し、実現にむけ前進することを期待します。

何より、「こども達にとって

## 会長就任のあいさつ

小嶋  
素志



な少子化から発生する問題点は、入所児減による経営難、廃園等による保育提供できない地域の発生、保育士確保の困難さ、補助金・加算の要件を満たせない園の出現等があげられます。そしてここ数十年の間、保育園団体の最大の課題が保育所職員に対する処遇の改善、労務の軽減及び地位の向上であると思いま

す。

それらの課題に対して埼玉県における保育三団体（保育協議会、日本保育協会及び私保連）との協調が重要であり、情報交換を行いつつ埼玉県の保育の更なる質向上に努めるとともに、幼稚園・認定こども園協会を含めた五団体での行動を、更には、さいたま市保育園協会を中心とした他の県内保育団体とも連携し、相互の情報交換や事業活動を進めていくことが大切であると考えております。

私は、会長として今後も埼玉県私立保育園連盟の皆様と共に歩んでいきたいと思います。皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。今後とも埼玉県私立保育園連盟をよろしくお願いいたします。

## コラム 保育と散歩



先日、某都市の駅ターミナルでお散歩カーに揺られて散策している乳児たちに遭遇しました。（わたくしの園は、猪か鹿に遭遇するかしないかといった世界です）ので隔世の感がありました。普段の保育にアクセントを加え、自然観察・社会見学のため、どこの園でも散歩に出かけますね。そこで今回わたくしの園での様子を少しお話します。



そこで見るすべてが発見であり、ご近所さんとのかかわりが社会との接点になります。きれいな花を見て美しいと感じ、挨拶された人に「かわいいわね」なんて言つてもらえる体験は、感性の育ち盛りの子どもたちにとって貴重なことなんでしょう。

散歩に出かける先生方にお勧めしたいのが草花を扱った花図鑑（文庫サイズ）です。花名だけではなくその由来や特徴を知つてることで楽しさ2倍、子どもたちに聞かれても鼻高々に答えられまーす!! ちょうどいま草花を扱った朝ドラも人気です



しね。それでは楽しいお散歩へ  
いつてらっしゃーい!!  
参考文献…散歩の花図鑑（新星出版社）ちいさいなかま5月号（ちいさいなかま社）※写真はすべて園周りの散歩で子どもたちが出会う草花です。その美しさ、牧野先生（朝ドラ主人公）が夢中になるのもわかります。  
(広報部)

# 【たなばたさま】

権藤はなよ  
林柳波一  
下総院 作詞  
作曲

$\text{♩} = 116$

G

$\frac{2}{4}$

ささのはさらさら  
のきばにゆれる  
おほしさまきらきら  
きんきんすなご

A D

G A

C G D G

# 子どもとうたおう

## 下総院一特集



「ささの葉さらさら」「どんどん」となつた花火だけれいだな。これらの曲は日本で昔から歌い継がれている曲です。先生方も歌ったことがあるのではないでしょうか。作曲したのは、埼玉県出身の下総院一さんです。下総院一さんは1898(明治31)年、現在の加須市に生まれました。日本で音楽を学んだ後、ベルリンに留学して作曲を学び、帰国後は作曲家・教育家として日本の音楽教育に貢献されました。主な作品には【たなばたさま】【花火】【ほたる】【野菊】などがあり、その他にも小学校・中学校・高等学校の校歌を数多く作曲しています。今回は夏の曲【たなばたさま】と【花火】をご紹介します。

オノマトペの部分は8分音符が使われてリズムに躍動感があります。「さーらさら」や「きらきら」は、子音のSa(さ)やKi(き)をはつきりさせて、情景が伝わるように歌います。

### ♪メロディーのポイント

- ・ささのはさらさら(レレソラシシシシ)音が上行していく(→空(天の川))を見上げるよう。
- ・のきばにゆれる(シレソラ)の音が上行下行を繰り返す(→籠の葉や短冊の揺れを感じて)。

### ♪伴奏のポイント

- ・天の川が流れているように、横の流れを感じてなめらかに弾きましょう。
- ・高い音で左手の伴奏を弾くと、幻想的な夜空の雰囲気になります。(工夫の一つとして)
- ・効果音として、伴奏の最後に高い音でシレソと弾いて星がきらめく様子を表すのも素敵ですね。

♪歌詞のポイント

七月七日が近づくと思い出される曲ですね。たなばたの情景を歌つている中にも、短冊や七夕飾りに込められた人々の願いが伝わってきます。籠の葉が揺れ動く様子や星がきらめいている様子は「さらさら・きらきら」などのオノマトペ(擬態語)が使われています。この楽譜には4分音符が多く使われていますが、

# 【花火】

どんとなつたはなびだきれいだな  
 そらいつぱいにひろがつた  
 しーだれやなーぎがひろがつた

## ♪歌詞のポイント

歌い出しから「どん」という音に近い発音で、体を少し沈ませて花火を体全部で感じて歌いましょう。

「きれいだな」の表現も大切です。人は美しいものを見て感動する時、自然に語尾が上がりります。「きれいだな」の語尾で音も上がっています。先生方が心から「きれいだな♪」と美しさを表現してください。子どもたちは模倣して、表情豊かな日本語で歌うことを見えていくと思います。

まだ実際に大きな花火を見たことがない子どもたちもいると思います。花火の大きさや響く感覚を先生方が伝えたら、子どもは想像を膨らませてわくわくするでしょう。それによって「きれいだな♪」という表現が生きてくると思います。

花火は花が開いたと思ったら次の瞬間に消えてなくなつてしまふ、華やかでどこか儂さも感

じられるものです。だからこそ、その一瞬のきらめきを大切に花火の余韻を感じながら歌いたいですね。

## ♪メロディーのポイント

1段目の「花火だ」の部分は音(レドラソ↑)が下行していく、花火が上がつた後に落ちていく様子が表されています。「ひろがつた」では音(ララドドレ↑)が上行して空間の広がりが感じられます。ここには感動の大きさも表れてていますね。

## ♪伴奏のポイント

- ・左手で花火の音を表すように弾いてみましょう。
- ・3段目の「広がつた」の部分は、だんだん強くするなど広がりを感じてください。
- ・最後に効果音として、大きな花火の音を低い音で付け加えるのも臨場感がありますね。

事務局 (一社)埼玉県私立保育園連盟

〒363-0015 桶川市南2-7-13 桶川中央マンション2F

TEL 048(772)8623 FAX 048(772)8635

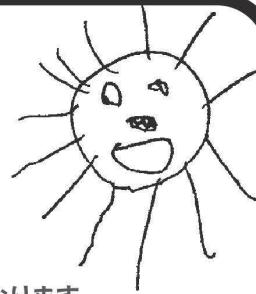
**筆者プロフィール**  
**佐藤ユカリ**  
 武藏野音楽大学声楽学科卒業。  
 オペラ「ラ・ファヴォリータ」「修道女アンジェリカ」「魔笛」に出演。東京板橋の声楽団体『グループ・ポミニリート』に所属し、コンサート活動を行う。深谷カラチャーレ教室声楽講師。深谷市音楽連絡協議会会員。元、中学  
 校音楽教師。

# 園および園児をさまざまなリスクからサポートします

園経営には、さまざまなリスクが伴います。

公益社団法人全国私立保育園連盟指定代理店である(有)ゼンポでは、

園経営はもちろんのこと、園児をとりまくリスクに関する各種保険を取り扱っております。



## ほいくのほけん

「園賠償責任保険」  
「園児団体傷害保険 (学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険)」  
「特別保育事業賠償責任保険」など、  
園経営におけるリスクに関する保険をラインナップ  
しています。また、それらを総合的に補償する  
セットプランもご用意しております。

## やくいんのほけん

社会福祉法人の役員の業務遂行に関する賠償リスクを補償します。



上記以外にも、「学童保育」などの、保険を取り扱っております。ご照会は、下記連絡先にどうぞ。

このご案内は施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険・会社役員賠償責任保険の概要についてご紹介したもので、保険の内容は本保険制度のパンフレットをご覧ください。詳細は契約者である公益社団法人全国私立保育園連盟にお渡しする保険契約によりますが、ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険会社までお問い合わせください。また、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。

(引受保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社 担当課: 公務第二部 文教公務室 TEL: 03-3515-4134

連絡先



公益社団法人全国私立保育園連盟指定／東京海上日動火災保険株式会社代理店

**有限会社ゼンポ** TEL **03-3865-3881**  
FAX 03-3865-2806

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10全国保育会館4階

子どもの育ちが見えれば、明日の保育がもっと豊かに！

全国私立保育園連盟推薦（総代理店）

導入費用  
無料



## きっずノート

「きっズノート」は、文字だけでは伝えきれない園での豊かな活動、子どもたちが自ら学び・育つ姿を「見える化」するアプリです。

保育者の  
業務  
省力化

子どもの  
学び・育ちの  
見える化

緊急時の  
連絡手段

正式利用お申込みの全施設  
最大9ヶ月  
**利用料無料！**

契約更新後も料金そのまま!  
年間一括利用料6万円  
利用しやすい価格になりました!  
ひと月あたり **5,000円** (税別)

※ただし、事業者利用規約の定めにより、将来において利用料金が変更になる可能性はございます。

詳しくはお問い合わせください。  
<担当者:菅沼、太田>